報道関係者各位

認定NPO法人

2018年3月1日

プレスリリース

　認定NPO法人 地球のステージ　東日本大震災復興支援事業

**追悼のつどい**

　**３月11日みんなのことわすれないよ**

〜景色は変わっても、想いはかわらないよ〜

**開催のご案内**

**震災から丸7年目を迎える2017年3月11日（日）、宮城県名取市にて閖上（ゆりあげ）中学校遺族会による追悼の集いが開催されます。地域の方々が慰霊碑に集い、震災で亡くなった方たちへ向けてメッセージを書いた風船を飛ばします。**

名取市立閖上中学校では14名の生徒が津波の犠牲となりました。認定NPO法人地球のステージは、心のケア事業の一環として、2011年度より閖上中学校遺族会の活動を支援してまいりました。

　命日の日にハト型エコ風船にメッセージを託して亡くなった方へ想いを届ける本追悼の集いは7回目となります。昨年と同様の会を持ちたいという遺族会の皆様の意向により本年も開催致します。哀しいだけの時間ではなく、風船を飛ばす瞬間は少し笑顔になれる追悼の集い。加えて、亡くなった大切な人たちへ向けてメッセージを書くことが、心の整理の時間にもなり、被災された方々にとって前へ進むための一歩にもなればという想いも込めております。

　土地区画整理に伴い、閖上地区の景色が大きく変わりました。今年度新しい道路や建物が建ち、閖上の住民さんが戻ってきました。早いスピードで景色が変化しています。遺族会の皆さまの希望により、今年の追悼の集いのタイトルも昨年度と同じ、“景色は変わっても、想いはかわらないよ”となりました。

　詳細につきまして、以下の通りご案内申し上げます。

このリリースに関してのお問い合わせ先

**認定NPO法人 地球のステージ**

* **事務局　 担当：武田**

 **電話：０２２−７３８−９２２１　E-mail：** **memoire.de.yuriage@gmail.com**

 **地球のｽﾃ-ｼﾞ：http://e-stageone.org 閖上の記憶　http://tsunami-memorial.org**

**追悼のつどい　開催概要**

■開催日時　　：　2018年3月11日（日）

* プログラム　： 13：00〜14:00 「閖上の記憶」でメッセージの受付

　　　　　　　　　※報道受付は12:30〜13:45まで

　　　　　　　　　14：20　　開会の辞（認定NPO法人「地球のステージ」代表　桑山紀彦）

 　　遺族会　挨拶

 　　　　献花（遺族会）

　　　　　　　　　14：46　　黙祷

　　　　　　　　　15：10　　メッセージ風船飛ばし

　　　　　　　　　15：15　　閉会の辞（桑山紀彦）

 　　　　　　　　献花（一般）

■開催場所　　：　「閖上の記憶」敷地内閖上中学校慰霊碑前（宮城県名取市閖上6丁目66番）

■駐車場所　　：　日和山西側駐車場、（交通誘導員の指示に従って駐車をお願い致します）

■参加者　　　：　閖上中学校遺族会、震災で大切な人を失いメッセージを共に飛ばしたいという

　　　　　　　　　方々（自由参加）約400名

**「追悼の集い」開催の目的**

○震災で亡くなった方へのメッセージを飛ばすことにより、心の整理を図る。

○遺族の間でのコミュニケーションを図り、交流を促進させる。

○参加者全員が同じ時間を共有し、8年目も共に助け合い歩んでいくことを確認する。

○追悼の集いへの参加を通して、心身のストレスや不満を解消、軽減することが出来る。

**地球のステージ　概要**

「地球のステージ」は、国内外の災害地紛争地で緊急医療支援や心のケアの活動を展開しています。代表理事の桑山紀彦は心療内科医であると同時に国際医療協力の専門家として1989年より活動を続けています。1996年からいのちの大切さ、人権の尊さ、世界で生きる人々のたくましさを音楽と映像で伝える「地球のステージ」(http://e-stageone.org) を開始。全国の学校を中心に年間200回以上のステージ公演を展開しています。2011年3月11日の東日本大震災では名取市の地球のステージ本部が津波で被災しましたが、翌日より24時間体制での緊急医療支援や子どもたちの心のケアを展開。津波復興祈念資料館「閖上の記憶」(http://tsunami-memorial.org)も立ち上げ、閖上中学校遺族会の方たちに寄り添いながら震災やいのちの大切さを伝える取り組みも行っています。

**閖上中学校遺族会の概要**

名取市閖上地区、閖上中学校では１４名の生徒が津波の犠牲となりました。閖上中学校遺族会は、親の何よりの願いである「子どもたちの生きた証を残すこと」を目的とし、2011年11月に発足しました。何度も話し合いを重ね遺族会メンバーで慰霊碑を建立。その慰霊碑を守る社務所として、地球のステージが「閖上の記憶」を設立しました。また、当施設は津波復興祈念資料館としての役割も果たしており、多くの人々に「いのちの尊さ」を伝えています。今後も遺族会として、孤立しがちな遺族同士の情報交換意見交流を図るとともに、もう二度と同じような想いをする人がいないように、次世代へ震災のことやいのちの大切さを伝えていく活動を継続していきます。

**【　報道機関のみなさまへ**※必ずお読みください　】

**報道関係の皆様には大変お世話になっております。今年もスタッフ内で話し合いをし、報道関係者を受け入れての「追悼の集い」を執り行いたいと思っておりますが、あくまでもこの時間は被災され、大切な方を亡くされた方々のための時間としています。以下の内容をご理解、厳守いただきたくことをお約束いただいた上でのご取材をお願い致します。**

1. 当日は「閖上の記憶」内に報道受付場所を設けます。必ずそちらで受付を行い（受付時間は12:30〜13:45）、取材にあたってのお願いに同意いただいた上での取材をお願い致します。
2. 開会中は報道関係者用のスペースを設けます。そちらの範囲内での撮影をお願い致します。
3. 腕章をつけたスタッフの指示には必ずしたがってください。
4. 遺族会の方々のために地球のステージでも記録を取っています。腕章をつけたスタッフによる撮影を優先にさせていただきます。
5. ご遺族、参加される一般の方々へのご取材、テントまたは「閖上の記憶」内に保管する鳩風船のアップの撮影は本人の許可を得たうえで行なってください。
6. 閖上中学校遺族会の皆さまへのご取材希望の方は、事前にネットや新聞記事で活動や取り組みを調べた上でお願い致します。ゼロからのご取材は大変な負担となりますのでご理解願います。
7. 電源、ライン、三脚、箱馬等のご用意はございません。
8. 駐車スペースには限りがあります。１社につき１台での乗り合わせをお願いします。（交通誘導員の指示に従ってください。）
9. 当日、地球のステージについての資料をお渡ししますので、報道時の団体名称の紹介にご協力ください。
10. ご報道責任として、テレビ放映の場合は事前に放送予定日のご連絡をください。また、新聞記事等への掲載については、掲載誌１部を「地球のステージ」まで共有をお願い致します。遺族会や「閖上の記憶」スタッフとの共有をさせていただきたく存じます。
11. 「報道腕章」を付けてご参加をお願い致します。

**その他**

○服装は自由。

○雨天でも決行。